

サポート体制

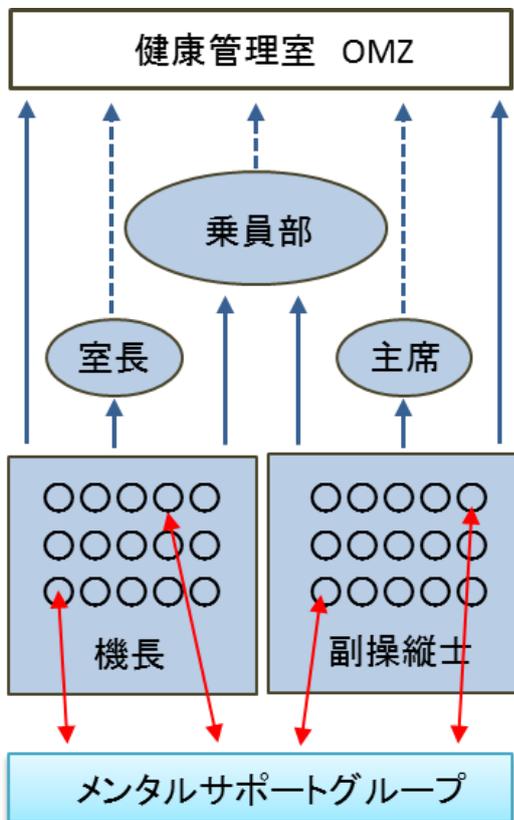
メンタルサポートグループが設立される以前は、“心に心配事”が強まった場合、勇気を出してご自身でOMZに相談するか、主席か室長に相談をしていました。もしかすると自分自身では誰にも言えず、一人で悩んでしまったかもしれません。

メンタルサポートグループでは、このように悩んでおられる方のお話を聴き、乗員および訓練・教育に精通する者としての専門的な立場で心の手入れの方法を助言します。当然ながらその内容を第三者に話す事はありません。(カウンセラーの守秘義務)

メンタルサポートグループの主な役割は、訓練・教育等において生じる皆様の悩みの整理と、進む方向を見付けるお手伝いすることです。

つまり、深みにはまらない為の予防です。

ここで注目して頂きたい点は、どこに相談し解決するかを自分自身で選択できるという事です。もちろん従来通り、主席や室長に相談したり、OMZに相談に行き、今後を決める事も可能です。自分の状態によって、より自分に合った相談窓口を選ぶことができます。



メンタルサポートグループはライセンスに関係するような、判断や治療は出来ませんし、致しません。OMZには精神科医がいらっしゃいますので、必要に応じて薬の処方もしてもらえます。

当初 B767 乗員部で始まったメンタルサポートの取り組みは、今や型式の枠を超えた広がりを見せています。

現在、メンタルサポートの広報とコーディネートを行って頂く主席を各型式部に配置して頂いており、今後は当主席と協力しながら効果的なサポートが出来るように活動を続けていきます。